

平成29年度

近畿地方整備局研究発表会

【受賞者一覧表】

優秀賞29課題

奨励賞12課題

【実施報告】

優 秀 賞 (29課題)

地 域 づ くり ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 部 門

発表会場2:第1別館2階202共用会議室

連番	No.	発表者 所属		氏 名
1	4	紀北西道路6工区(紀の川市域)で取り組んだ水文観測調査の一工夫について	国営飛鳥歴史公園事務所	田中 元洋
2	5	野洲川における自転車利用促進による地域活性化について	琵琶湖河川事務所 工務課 調査課	○安藤 茂伸 下川 晃生
3	6	奈良らしい水田を活用した水田貯留(田んぼダム)の推進について	奈良県 中部農林振興事務所土地改良課	○奥村 啓史
4	9	歩道リニューアルによる商店街活性化に向けた取組みについて	兵庫県加古川土木事務所 道路第1課	○桑原 祥多
5	14	新たな発見!目で見える天ヶ瀬ダム再開発事業 ～変化していく現場が一目でわかるタイムラプスカメラ活用術～	琵琶湖河川事務所 工務課	安井 潤

調 査 ・ 計 画 ・ 設 計 部 門

発表会場6:第1別館3階304共用会議室

連番	No.	発表者 所属		氏 名
1	2	速効的な渋滞対策案の検討について	京都国道事務所 道路部	今城 由貴 ○西田 拓二
2	4	山間部の地すべり地形に配慮したルート決定手法について	豊岡河川国道事務所 奈良国道事務所	○森 俊彦 ○神谷 毅
3	7	すさみ串本道路事業における地質リスクの試行的導入と調査・設計への適用について	紀南河川国道事務所	○芝山 功
4	8	環境DNAによるヨシ帯のモニタリングについて	九頭竜川ダム統合管理事務所 琵琶湖河川事務所	○真名川ダム管理支所 河川環境課 ○榎山 淳 ○後藤 彦幸
5	17	「瀬田川洗堰堰桁配置表」から読み解く設計思想・運用方針について	淀川河川事務所	○森田 一彦

施 工 ・ 安 全 管 理 対 策 部 門

発表会場4:第1別館3階302共用会議室

連番	No.	発表者 所属		氏 名
1	10	大気腐食モニタリングセンサによる塗装評価に関する一考察	福井県 工業技術センター	○前田 健児
2	13	国道9号京東西共同溝 発達立坑の施工について ～目に見えない世界での工事～	京都国道事務所 株式会社フジタ 大阪支店	○宮本 厚 ○かわはら まさあき 河原 正彰
3	19	桟橋リニューアル工事における施工上の工夫	東洋建設株式会社 おおさかほんてん 大阪本店	○小西 優貴 坂本 健治
4	21	交差点における交通事故対策と効果検証について	兵庫県国道事務所	○太田 奈津江 ○ほんぐ ゆうこう 本宮 有剛
5	22	橋梁補修における予防保全の抱える課題について ～失敗から学んだ教訓～	兵庫県加古川土木事務所 兵庫県農政環境部農林水産局	○高田 隆史 濃野 大地

優 秀 賞 (29課題)

防 災 ・ 保 全 部 門

発表会場7:新館3階A会議室

連番	No.	発表者 所属	氏 名
1	2	「ひょうご橋守隊」による道路橋の安全で効率的な維持管理を目指して 公益財団法人兵庫県まちづくり技術センターまちづくり推進部	市町計画課 いせ としあき 岩戸 寿明
2	3	淀川水系ダム群の特別防災操作について とよかわ とうこう かんり じむしょ 淀川ダム統合管理事務所	ごういみずかんりか 広域水管理課 ぼうさいじょうほうか 防災情報課 まつおか かねなり ○松岡 一成 なかむら まさき 中村 正樹
3	10	類似台風検索システムの精度向上によるタイムラインへの活用について きなん かせん こくどう じむしょ 紀南河川国道事務所	ちようさか 調査課 あづまりやすけ 東 亮佑
4	16	余部管内の河川維持管理におけるコスト削減の取組の紹介 よべ かんない かせんじむ かんり 余部管内の河川維持管理におけるコスト削減の取組の紹介	ちようさか 調査課 ひらやま たけや 平山 岳弥
5	25	湖国雪道QUICK作戦について こく せきちう さくせん 湖国雪道QUICK作戦について	かんり だいに か 管理第二課 たけざわ ゆきひで 竹沢 幸英 ○中川 裕嗣

新 技 術 ・ 新 工 法 部 門

発表会場5:別館3階303共用会議室

連番	No.	発表者 所属	氏 名
1	4	ドローン「びわコプター」テイクオフ!! 滋賀県のi-Constructionの取組 しがけん 滋賀県	ひがしおしみとぼく じむしょ 東近江土木事務所 どうろ けいけい 道路計画課 あだち けんご 足立 憲悟
2	10	3次元レーザスキャナを搭載したUAVによる地形測量について とよかわかせん こくどう じむしょ 豊岡河川国道事務所	けいけい 計画課 しげおか ともゆき 重岡 知之
3	11	ICTを活用した排水機場運転支援・不具合対応支援システムの開発 どくりつぎょうせいほうじんみずしげん きつが 独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所	たかやま かんり じむしょ 高山ダム管理所 うちだ そうた 内田 颯太
4	13	河川縦横断測量におけるALBの活用について かせん かんり こくどう じむしょ 福井河川国道事務所	かせん かんり だいいつか 河川管理第一課 ひんしつてくほ か 品質確保課 ○小川 善史 福岡 浩史
5	24	管理型海面処分場の利用促進のための試験航の打設について かんり けいかいめいんじふんじょう りよう そくしん 管理型海面処分場の利用促進のための試験航の打設について	こうべん か 保全課 うななみ かねひろ 上中 一弘

行 政 サ ー ビ ス 部 門

発表会場3:第1別館2階203共用会議室

連番	No.	発表者 所属	氏 名
1	11	広報戦略ビログラスイッチの取り組みについて びわこ かせん じむしょ 琵琶湖河川事務所 あすなわ がわ こうじ じむしょ 足羽川ダム工事事務所	ちようさか 調査課 ○堂坂 智子 いなか せいじろう 今中 静太郎
2	12	福井河川国道事務所におけるSNS広報の取り組みとその効果 ふくい かせん こくどう じむしょ 福井河川国道事務所 きかくぶ 企画課	○村岡 宏 かわらま せいじろう 川島 隆宏
3	14	役に立つ魅力的な土木広報誌を目指して ひょうごけんむらさきはりま けんみんきよく 兵庫県東播磨県民局 かこがわ だまき じむしょ 加古川土木事務所	きかくちようせいたんとう 企画調整担当 まつだ あすか 松田 明香
4	20	建設業における若手人材の確保と育成 けんせつぎょう わかて じんざい かくほ いく 建設業における若手人材の確保と育成	まづつけんせつがふしがかりしや 松塚建設株式会社 だまき ぶ 土木部 いせにし ひろあき 今西 裕昭

奨励賞 (12課題)

地域づくり・コミュニケーション部門

発表会場2:第1別館2階202共用会議室

連番	No.		発表者 所属	氏 名
1	8	足羽川ダムにおける地域と連携した試 験緑化	足羽川ダム工事事務所 兵庫国道事務所	岩室 善和 ○猪口 未智子
2	15	イワダレソウを植えてみました —住民連携で取り組む堤防維持管理—	淀川管内河川レンジャー	原 健二

調査・計画・設計部門

発表会場6:第1別館3階304共用会議室

連番	No.		発表者 所属	氏 名
1	10	ETC2.0プローブデータを活用した 生活道路における安全対策の取り組み の紹介について	福井河川国道事務所	武田 英夫 ○岡部 浩司
2	12	足羽川ダム水理模型実験中間報告に ついて	足羽川ダム工事事務所	田中 幹

施工・安全管理対策部門

発表会場4:第1別館3階302共用会議室

連番	No.		発表者 所属	氏 名
1	5	トンネル中間部の破砕帯に対する性状把 握と効果について	奈良国道事務所	○村岸 捺世 加藤 翔
2	12	ピワマスを対象とした魚道の設置効果につ いて	滋賀県	長浜土木事務所河川砂防課 岩崎 善之

防災・保安部門

発表会場7:新館3階A会議室

連番	No.		発表者 所属	氏 名
1	14	南海トラフ巨大地震を対象とした災害 対策用機械の運用	近畿技術事務所	堀内 厚志
2	26	土砂災害防止法に基づく区域指定につ いて	おおさか府 大阪府	○屋種 良一 山口 紗弓

新技術・新工法部門

発表会場5:第1別館3階303共用会議室

連番	No.		発表者 所属	氏 名
1	12	長大法面における空中写真測量による出 来形管理	紀伊山系砂防事務所	松田 裕也
2	14	大阪国際空港B誘導路における遮水型 排水性舗装の試験施工について	新関西国際空港株式会社	伊丹空港施設オペレーション部 調査工事グループ 寺田 ひろみ

行政サービス部門

発表会場3:第1別館2階203共用会議室

連番	No.		発表者 所属	氏 名
1	2	港湾管理に係る局内勉強会を通じた職員 スキルの向上について	港湾空港部	港湾管理課 横田 知幸
2	13	土砂災害発生地域における小学生を対象 とした防災教育の取り組み	大規模土砂災害対策技術センター	菅原 寛明

平成29年度 近畿地方整備局研究発表会 実施報告

- 6月29日(木)、30日(金)の2日間に亘って開催されました研究発表会では、6部門142課題の発表があり、審査の結果、優秀賞29名、奨励賞12名を選定し表彰。
- 29日(木)には「職員の描く近畿のゆめプロジェクト発表会」を開催し、66件の応募・提案があり、審査の結果、局長賞2件、副局長賞2件、各部長賞8件を選定し表彰。
- 2日目の特別講演においては、約260名の聴講の中、「建設技術の新たなステージ ～ i-Construction ～」と題して、立命館大学建山和由教授にご講演をいただきました。

1. 部門別発表課題数 (6部門 142課題)

研究発表会	142課題
地域づくり・コミュニケーション部門	23課題
調査・計画・設計部門	26課題
施工・安全管理対策部門	23課題
防災・保全部門	26課題
新技術・新工法部門	26課題
行政サービス部門	18課題
職員の描く近畿のゆめプロジェクト発表会	66提案

2. 機関別発表課題数

機 関 名	課題数
整備局	84課題
他省庁・自治体	41課題
その他(法人、民間等)	17課題
計	142課題

3. 聴講者数 (受付済数)

区分	一般	整備局	自治体	関係機関	合計
日時					
29日(木)	232	298	54	31	615
30日(金)	186	146	46	18	396
合計	418	444	100	49	1,011

※各部門の延べ聴講人数は7,237人。

4. 特別講演等

1) 「立命館大学 建山和由教授」の特別講演

- 「建設技術の新たなステージ ～ i-Construction ～」と題して講演。
- 多数の聴講者(約260名)があった。

2) CPDS認定プログラム(H23年度より登録)

(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)に登録し、207名の方に受講証明を発行。

3) 技術展示

近畿地方整備局(技術管理課、施工企画課、計画調整課)、神戸港湾空港技術調査事務所、独立行政法人水資源機構からパネル展示。